

スズキ、新型「ランディ」を発売



ランディ HYBRID G

スズキ株式会社は、3列シートミニバンの新型「ランディ」を8月8日より発売します。

今回発売する新型「ランディ」は、全長 4,695mm、全幅 1,730mmのボディーサイズに、セカンドシートのロングスライドによる多彩なシートアレンジを可能としており、広く自由度の高い室内空間を実現しています。グレード構成は7人乗りのHYBRID Gと8人乗りのGの2種類を設定しました。

また、両側のスライドドアには携帯リモコンを身につけている状態でフロントドア下のセンサー部に足先をかざすだけで開閉ができるハンズフリーデュアルパワースライドドア [ワンタッチスイッチ、挟み込み防止機構付] や、バックドアには開閉途中の位置に止めることができるフリーストップバックドア^{*1}を採用するなど使い勝手のよい装備が充実しています。

パワートレインでは、ハイブリッド車とガソリン車の2種類を採用し、お客様からの幅広いご要望にお応えします。

安全装備では車両や歩行者 [昼夜]、自転車運転者 [昼夜]、自動二輪車 [昼] を直進時・交差点右左折時に検知して衝突警報やプリクラッシュブレーキで衝突回避をサポートするプリクラッシュセーフティなどの先進技術を搭載した予防安全パッケージを設定しており、安全装備も充実しています。

新型「ランディ」は、経済産業省や国土交通省などが普及を推進する「サポカーS ワイド」^{*2}、国土交通省による、「ペダル踏み間違い急発進抑制装置 (PMPD) 認定車」^{*3}に該当します。

新型「ランディ」は、トヨタ自動車株式会社よりOEM供給を受けるモデルです。

● 目標販売台数 1,200台(年間)

● メーカー希望小売価格 (消費税10%込み)

機種名	エンジン	駆動	変速機	燃料消費率 WLTCモード 走行 (km/L)	エコカー減税 (重量税)	価格(円)
G (8人乗り)	M20A-FKS 2.0L	2WD	Direct Shift-CVT (ギヤ機構付自動 無段変速機)	15.1	—	3,106,400
		4WD		14.3	—	3,327,500
HYBRID G (7人乗り)	2ZR-FXE 1.8L (ハイブリッド)	2WD	電気式無段変速機	23.2	免税	3,450,700
		E-Four		22.0	免税	3,697,100

- *2WD車は前輪駆動。
- *価格には、リサイクル料金、保険料、税金(除く消費税)、登録等に伴う費用は含まれません。
- *ホワイトパールクリスタルシャイン、スパークリングブラックパールクリスタルシャイン塗装車は33,000円高。
- *スティールブロンドメタリック、スパークリングブラックパールクリスタルシャインは受注生産。
- *WLTC=Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle 市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。
- *環境対応車普及促進税制による自動車重量税の減税措置は、2023年4月30日新車登録まで。
- *E-Fourは電気式4WDシステム。E-Fourはトヨタ自動車株式会社の登録商標です。

- ※1 フリーストップバックドアは坂道や強風時に使用しないでください。バックドアが閉じてしまうことがあります。また、長時間のご使用はお控えください。
- ※2 衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術をはじめとする一定の運転支援機能を備えた車(安全運転サポート車。略称・サポカー)のうち、ペダル踏み間違い時加速抑制装置などを搭載することで特に高齢運転者に推奨される「サポカーS」の区分のひとつ。「サポカーS ワイド」は、衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載する車。
- ※3 事故防止対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い急発進抑制装置が一定の性能を有していることを国土交通省に認定された車。

●新型「ランディ」の主な特長

1. 広く、自由度の高い室内空間と使い勝手のよさ
2. ハイブリッド車とガソリン車の2つのパワートレインの採用
3. 先進の予防安全パッケージを標準装備
4. 力強く上質なデザイン

1. 広く、自由度の高い室内空間と使い勝手のよさ

- ・全長4,695mm、全幅1,730mmのボディーサイズに、室内のセカンドシートスライド量を700mm以上確保したほか、サードシートは片手でワンタッチ格納できるワンタッチホールドシート(5:5分割サードシート)の採用により、多彩なシートアレンジが可能です。これらの組み合わせにより、幅広い使い方ができる自由度の高い室内空間を実現しています。
- ・荷室にはスーパーラゲッジボックスを採用しました。デッキボードをヒモ付フックで開けたままにすることで、高さのある荷物の運搬時に床下の収納スペースを利用できます。
- ・携帯リモコンを身につけている状態で、フロントドア下のセンサー部に足先をかざすだけでスライドドアの開閉ができるハンズフリーデュアルパワースライドドア[ワンタッチスイッチ、挟み込み防止機構付]を全車に標準装備しています。手がふさがっている状態でもスムーズにドアを開閉することができます。
- ・開閉途中の位置に止められるフリーストップバックドア*を全車に採用しました。バックドアの後方が狭いときでも安心して荷物の出し入れをすることができます。
- ・グレード構成は7人乗りのHYBRID Gと8人乗りのGの2種類を設定しました。

*フリーストップバックドアは坂道や強風時に使用しないでください。バックドアが閉じてしまうことがあります。また、長時間のご使用はお控えください。

2. ハイブリッド車とガソリン車の2つのパワートレインの採用

- ・HYBRID Gでは1.8Lエンジンを搭載したハイブリッドシステムを採用しました。スムーズな加速、優れたレスポンスとともに、ハイブリッドならではのWLTCモード走行23.2 km/L(2WD車)の低燃費を実現しました。
- ・HYBRID Gには4WD/2WDを自動切り替えする電気式の4WDシステム「E-Four」を搭載*しており、走行安定性と低燃費に貢献しています。
- ・ガソリン車のGグレードは2.0LエンジンとDirect Shift-CVTを採用しました。これらの組み合わせにより、力強くダイレクトな走りと優れた燃費性能を両立しています。

*2WD車を除く。E-Fourは機械式4WDとは機構および性能が異なります。さまざまな走行状態に応じてFF(前輪駆動)走行状態から4WD(4輪駆動)走行状態まで自動的に制御し、安定した操縦性・走行の安定性および燃費の向上に寄与するものです。路面の状況、勾配、高速等の走行環境によってはガソリン車に比べ、十分な駆動力を得られない場合があります。

3. 先進の予防安全パッケージを標準装備

- ・ 車両や歩行者 [昼夜]、自転車運転者 [昼夜]、自動二輪車 [昼] を直進時・交差点右左折時に検知して警報やプリクラッシュブレーキで衝突回避をサポートするプリクラッシュセーフティを搭載しました。
- ・ 「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行なうことで、危険に近づきすぎないように運転操作をサポートするプロアクティブドライビングアシストを搭載しました。
- ・ ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援するレーダークルーズコントロール[全車速追従機能付]に加え、レーダークルーズコントロール[全車速追従機能付]作動時、車線維持に必要なステアリング操作支援を行なうレーントレーシングアシスト (LTA) を採用しました。また、車線から逸脱するおそれがある場合にディスプレイへの表示および警報ブザーまたはステアリングの振動によって知らせると同時に、ステアリング操作を支援するレーンディパーチャーアラート (LDA) も搭載しています。これらにより、快適な運転をサポートします。

*安全運転を支援する機能の検知性能・制御性能には限界があり、状況によっては正常に作動しない場合があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心掛けてください。

4. 力強く上質なデザイン

- ・ エクステリアではシャープな印象としたリフレクター式LEDヘッドランプやボディーと同色で仕上げたフードモールディング、シルバーのフロントグリルなどにより、押し出し感のあるスタイルを追求しました。
- ・ インテリアでは、ブラックアウトした細いフロントピラーと水平基調のインパネの採用により、見晴らしが良く、スッキリとした上質感のある開放的な運転視界を実現しました。